
【津森神宮「お法使祭」 熊本空港にお神輿が巡幸！】

10月30日（土）に、熊本空港がある益城町小谷地区において、600年の伝統を守る津森神宮 お法使祭（おほしまつり）が開催されます。今年のお法使祭は、小谷地区から杉堂地区へご神体が移動されます。

昭和47年（1972年）当時、小谷地区のお神輿が、開港（1971年）まもない熊本空港に、その発展を祈り、空港構内を巡幸された歴史がございます。本年令和3年（2021年）は、熊本空港開港50年目の節目に当たります。これを記念して、津森神宮のお神輿がさらなる半世紀に向け、安全と発展を願うべく、熊本空港に巡幸いただけることとなりました。

○熊本空港 津森神宮「お法使祭」神輿来港スケジュール

来港日 : 2021年10月30日（土）9:00～10:00 タクシープール&バスプール付近にて

神輿担ぎ : 小谷地区内の皆様及び空港社員による

当日の取材受付時間 : 8:30～9:00 / 受付場所 : バス乗り場付近

（ご参考）津森神宮「お法使祭」のご紹介

毎年10月30日に行われる「津森神宮 お法使祭」は、常設の神殿を持たず御祭神である「お法使」

（御神体:オホシサン）が神幸したとされ、地区で「御仮屋（おかりや）」と呼ばれる仮神殿に、1年間祀られ、次の地区に移される形式により、かつての津森神宮の社領域、熊本空港周辺の益城町・西原村・菊陽町の11地区の広域において巡幸する祭礼です。

また神幸行列では、御神体を載せたお神輿を放り投げて地面に落とします。

このようなお祭りは、熊本県下はもとより、全国的にみても、大変珍しい事から、「熊本県重要無形民俗文化財」に指定されています。※空港では、放り投げて地面に落とす予定はございません。

（ご参考）津森神宮 お法使祭当日スケジュール（津森神宮 HP より）

2021年10月30日（土）

11:00 ～ 遷宮祭（上小谷公民館前 お仮屋）

12:00 過ぎ 第一お休み場

15:00 頃 受け渡し場（小谷地区から杉堂地区に渡します）

16:30 頃 第二お休み場（杉堂公民館すぐ下）

17:00 頃 遷座祭（杉堂公民館前 お仮屋）

**【お問い合わせ先】**

熊本国際空港株式会社

営業本部 地域連携部 電話 096-232-2311